

「高大接続改革」の議論・検討の経緯等

資料4-1

自由民主党 教育再生実行本部 第二次提言(平成25年5月23日)

○ 達成度テストの創設をはじめとする大学入試の抜本改革などについて提言。

教育再生実行会議「高等学校教育と大学教育との接続・大学入学者選抜の在り方について(第四次提言)」(平成25年10月31日)

○ 高等学校教育の質の確保・向上、大学の人材育成機能の抜本的強化、能力・意欲・適正を多面的・総合的に評価しうる大学入学者選抜制度への転換について提言。

中央教育審議会「新しい時代にふさわしい高大接続の実現に向けた高等学校教育、大学教育、大学入学者選抜の一体的改革について(答申)」(平成26年12月22日)

○ 平成24年8月の諮問以来、2年4か月余の審議を経て答申。

○ 今回の答申は、教育改革最大の課題でありながら実現が困難であった「高大接続」改革をはじめて現実のものとするための方策として、「高等学校教育」「大学教育」及び両者を接続する「大学入学者選抜」の抜本的改革を提言するもの。

「高大接続改革実行プラン」(平成27年1月16日)文部科学大臣決定

○ 高大接続答申を踏まえ、高大接続改革を着実に実行する観点から、文部科学省として今後取り組むべき重点施策とスケジュールを示したもの。平成27年1月に文部科学大臣決定として公表。

「高大接続システム改革会議」(平成27年3月～)

○ 高大接続答申・高大接続改革実行プランに基づき、高大接続改革の実現に向けた具体的な方策について検討を行う。**平成27年9月に中間まとめ、同年度内を目途に最終報告を予定。**

高大接続改革のポイント(高大接続システム改革会議中間まとめ)

- ◆ **新たな時代を生きる子供たち一人一人に必要な能力＝「学力の3要素」**
- ◆ この能力を初等中等教育から大学教育まで一貫して育てていくため、
「高等学校教育」「大学教育」「大学入学者選抜」の一体的な改革に取り組む。
このことにより、我が国で学ぶ人々一人一人の実り多い幸福な人生の実現と、社会の持続的な発展に貢献する。

学力の3要素を多面的に評価する 大学入学者選抜

- ◆ 各大学の個別選抜は、**アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)の明確化**と、その内容の**入学者選抜方法への具現化**を通じて、多面的な選抜方法をとるものに改善。
- ◆ 知識・技能を基盤として、「**思考力・判断力・表現力**」を中心に評価する「**大学入学希望者学力評価テスト(仮称)**」を導入。

高等学校教育・大学教育・大学入学者選抜の 一体的改革(高大接続改革)

学力の3要素を育成する 高等学校教育

- ◆ **学習指導要領の抜本的見直し**、**アクティブ・ラーニング**の視点からの**学習・指導方法の改善**。
- ◆ 生徒の**学習意欲の喚起・学習改善**を図るとともに、指導改善等に生かすことにより、**高校教育の質の維持・向上**を図るため、「**高等学校基礎学力テスト(仮称)**」を導入。

高校までに培った力を更に向上・ 発展させ、社会に送り出すための 大学教育

- ◆ アドミッション・ポリシーのほか、**カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施方針)**、**ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)**の**一体的策定・公表**と、**カリキュラム・マネジメントの確立**。**認証評価制度の改革**。
- ◆ **アクティブ・ラーニングへと質的に転換**。